

主要施策	共に思いやり支え合う安心なまちを支える生活環境の充実
施策の柱	6 循環型社会の構築
施策の分類	快適な生活環境

■ 現状と課題

○環境問題への住民参加

廃棄物問題や大気汚染のような生活型の環境問題を中心に、国際交流の町として地球温暖化防止の一環から地球環境を守るため、地球の日「アースディ」を開催しています。

また、同時に住民・学校・企業・各団体等によるボランティアでごみ拾いを実施して、環境の大切さを知ってもらっています。

その結果、年々沿道などについてはごみの量は減っていますが、原野等その他には不法投棄されている所が数カ所発見されている状況です。

○大気汚染と悪臭

家庭内でのごみ及び春秋の稲わらの焼却が減少しつつも、依然として根絶には至っていないことから地域住民の健康と交通機関への悪影響並びに観光客へのイメージダウンとなっています。

また、畜産農家と堆肥作りによる悪臭が時期により若干発生しています。

■ 目指す姿（基本方針）

- 大量消費・大量生産・大量廃棄という「使い捨て社会」から限りある資源を有効活用し、リサイクルを通じて「もの」を大切にする捨てない運動をもりあげて環境にやさしいまちを目指します。
- 地球環境に関係したイベント等を開催し、町民一人ひとりが環境問題に関心を寄せ、ボランティアによる「鶴田町クリーン作戦」を実施するなどモラルの向上を図りながら自然豊かできれいなまちを目指します。
- 稲わらは焼却せず、堆肥や敷きわらに利用したり、水田に鋤込むなど、わら焼き公害のないまちを目指します。
- 再生可能エネルギーの活用を目指します。

■ 施策の内容

- 行政、地域、各種団体が一体となり、循環型社会の構築に向けて研修会・講座などを開催し、環境意識の強化を図ります。
- 環境保全率先計画に示す温室効果ガスの削減対策・省資源対策等を推進します。
- 自然環境を守るため環境指導員によるパトロールの強化と地域との連携で、ごみの不法投棄・野焼きによる大気汚染の早期発見に努め、取り締まりを強化します。
- 自然環境の大切さや生物多様性への意識高揚を図るため環境学習の実施に努めます。
- 悪臭防止対策として関係機関と連携して適切な処理を推進し、悪臭発生の防止に努めます。

担当：町民生活課